

# いずみつうしん

発行所 社会福祉法人いずみ  
〒511-0251  
員弁郡東員町大字山田 1546-1  
TEL (0594) 76-4126  
FAX (0594) 76-4368

## 『いずみ展覧会・音楽会を開催しました!』

12月1日(金)～7日(木)の6日間、東員町総合文化センターで、「いずみ展覧会」を開催しました。12月1日(金)は、ホールをお借りし「いずみ音楽会」も開催しました。

今回のテーマは「新しい出会い、懐かしい出会い」で、障がいのあるなかまたちの音楽発表と地域の音楽愛好家の方々との交流の場となることを目的としました。お忙しい中「いずみ展覧会」「いずみ音楽会」にお越しくくださった皆様、ありがとうございました。



あいさつ

水谷町長



なかまの  
ハンドベル  
演奏



石垣県議会議員

山本町議会議員



司会の  
ようす

サントウル音楽学院  
オンリーワンプレイスさんの  
ピアノ演奏



くろがねバンドさん  
による演奏



書道・  
えてがみ  
の展示



工芸品  
の展示

# TOINいずみ活動紹介



12月15日(金) TOINいずみ年末慰労会 in なばなの里

今年度は、なかまの皆さんにアンケート方式で食べたいものを選択していただきました。和食、中華に分かれ美味しい食事を楽しんだ後、園内の散策やお土産の購入をして過ごしました。帰って来てからも「久々のお出かけ楽しかった」「ご飯美味しかった」という嬉しい声を聞くことが出来ました。



喫茶店で休憩



足湯でぼかぼか

## 施設長より

### 太鼓の響き



15年ほど前の「いずみ文化祭」のときのことです。私は司会のため舞台袖にいました。舞台上には、なかまたちがはっぴをきてずらりと並び、夏から練習してきた太鼓演奏が終わったところでした。そのとき、壇上のなかまの一人が私に「ねえ、僕かっこよかった?!」と大きな声で訊いたので、いつもおだやかで、太鼓の練習にも黙々と参加していた彼が急に大きな声で訊いたので、私はびっくりしながらも「かっこよかったよ!」と答えました。会場ももう一度あたたかい笑みと拍手に包まれました。

その数日後、彼は持病が悪化し帰らぬ人となりました。突然のことでした。

私たちは、なかまそれぞれの想いや考えを聞き取りながら「障がいがあっても住み慣れた町で暮らす」という思いを実現しようとしています。その中で、「かっこよかった!」「楽しかった!」「うれしかった!」と思えるときをなかまたちと一緒に作っていくことが私たちスタッフの使命の一つです。仕事や余暇活動、芸術活動、暮らしの中の大小様々な出来事とおして、そのような機会を見つけていこうと考えています。

秋から冬のいずみイベントシーズンが来るといつも、あのとき舞台から聞こえた彼の声を思い出し、「さあ、がんばろう!」と気合が入る私です。

社会福祉法人いずみ TOINあいち 施設長 安居 良香

# TOINあーち活動紹介



## TOINあーちハンドベル部のご紹介

TOINあーちでは、8名のハンドベル部員がいます。季節の歌や好きな歌などみんなで話し合って曲を決め、真剣かつ楽しく、毎週水曜日の午後に練習しています。

最近では法人イベント以外にも発表の場を広げ、地域の皆さまと交流しながら楽しい時間を過ごしています。



いなべ市大安障がい者活動支援センターでのクリスマス会

ハンドベル部は練習を手伝ってくれるボランティアさんを募集中です。音楽未経験でも大丈夫です！



とういんわくわくフェスタでの発表

## 保護者コーナー

### この1年を振り返って



10月15日の商工祭でバザーをしました。町内の皆様から、たくさんの品物を提供していただき心から感謝申し上げます。当日の収益金は、大切に活用させていただきます。

施設的环境美化として、花植えや草取りをしました。汗を流し作業に参加して下さった保護者の皆様、本当にご苦労さまでした。

障がいをもつ親としての苦労を話し合い、思い・願いをみんなと共に考えていく会でありたいと思っています。いずみの保護者も通院している人、親の介護をしている人が、年々多くなってきており、いま私たちが、なかまたちに何をしてやれるかの具体案を見つけなくてはならないと考えています。

親なき後、なかまたちが幸せにこの東員町で生活できますように、これからも、温かいご支援、ご協力よろしく申し上げます。

1年間、本当にありがとうございました。

いずみの将来を考える会  
事業部部長 浦田 記美枝

# ふらっとコーナー

## 「避難訓練」



新年は能登半島地震で始まり、一年の始まりに大変悲しいニュースを聞く事になってしまいました。近い将来、南海トラフ地震（想定最大震度：東員町6強）が起こることも想定されており、「他人事ではない」と危機感を覚えました。

また、被災地で地域の方々が助け合い、互いが過酷な状況にありながらも厳冬を乗り越えようとされている姿に改めて地域の繋がりがりや結束の大切さと必要性を強く感じさせられました。

ホームにおいても火災や大地震、風水害などの災害を想定した防災訓練を定期的に行っていますが、今回のような大震災がある度に、避難行動要支援者となるなかまを守る立場のものとしての防災意識や備えを改めて考え直す必要性を強く感じます。

被災時は私たちの想定以上の事が起こる事は安易に予想でき、なかまの避難はもちろんのこと避難所でのなかまの生活やその際に必要となる配慮や支援など多くの心配や不安、課題として考えさせられることが多くあります。災害は予期できるものではない為、自身となかまの大切な命を守る事ができるよう今後もシュミレーションや訓練を重ね、日頃から大きな助けとなって頂いている地域の方々との繋がりを積極的にもっていきたいと思います。

グループホーム つくしの家

稲見 公希

## 御寄附、寄贈ありがとうございました 社会福祉法人 いずみ

(株)ADEKA様からクリスマスケーキ、(株)デンソーファシリティーズ様からお菓子のプレゼントを頂きました。ありがとうございました。



(株)ADEKA様寄贈のクリスマスケーキ

(株)デンソーファシリティーズ様寄贈の御菓子



東員町出身の画家、石垣定哉氏の作品を、ご家族の石垣恵様より寄贈していただきました。ありがとうございました。



石垣定哉「バラ鉢」

寄贈していただいた作品は、TOINいずみ、TOINあーち、くろがねもち、グループホームにそれぞれ飾らせていただいています。その場が明るく暖かく感じるようなたくさんのバラを描いた作品です。

『くろがねもち』にお立ち寄りの際は、ぜひともご覧ください。

### (一般の寄附)

植木 存 奥山 伸  
TOYO TIRE 労働組合 桑名支部  
株式会社デンソーファシリティーズ  
株式会社デンソーファシリティーズ 従業員一同

### (香典からの寄付)

徳力 雅之  
匿名希望 3名

(敬称略)

令和5年10月1日～令和5年12月31日

ホームページ <https://toin-izumi.jp/>

